

## パリの日本大使館員がフランスで見つけた日本

### 113 日本庭園 (2022年5月26日)

以前にパリに隣接するブローニュ＝ビアンクールにあるアルベール＝カーン庭園には、日本庭園があることをご紹介しました(※)。この他にもフランスには、各地に素敵な日本庭園がいくつもあります。今回は、トゥールーズ、ナント、エクサンプロバンスにある日本庭園をご紹介します。

まずは、フランス南部トゥールーズのコンパン・カファレリ公園にある日本庭園です。1981年に造られました。池を中心に赤いアーチ状の太鼓橋や茶室があります。水を用いずに石だけで水の流れを表現する枯山水を見ることがもできます。



次にご紹介するのは、フランス西部ナントのエルドル川に浮かぶヴェルサイユ島にある日本庭園で、1983年に造られました。茶室に着想を得て作られた和風建築から池を眺めることができます。秋には、モミジが真っ赤に紅葉し、日本にある日本庭園のような雰囲気を生み出します。



## パリの日本大使館員がフランスで見つけた日本

最後は、フランス南部エクサンプロバンスのサン=ミトル公園内にある日本庭園です。1992年に、熊本市在住の能楽師からエクサンプロバンス市に寄贈された能舞台がこの公園内に設置されたことがきっかけとなり、2013年にエクサンプロバンス市と熊本市が交流都市提携を結びました。そして、「熊本の風」(un air de Kumamoto)と名付けられた日本庭園が2021年に完成しました。池には亀島と名付けられた人工の島が作られています。築山(つきやま)と呼ばれる人工の丘もあります。池の中の島や築山を作るのも、日本庭園ではよく使われる手法です。



これらの庭園にいと、まるで日本にいるかのような感覚を覚えます。そのように感じるのには、日本で見た日本庭園と共通点があるからだと思います。では、いったい日本庭園とは、どのような庭園を指すのでしょうか？実は、日本庭園に明確な定義はありません。日本にある日本庭園でも、歴史のある寺院の中の庭園と現代の庭園では、趣が異なります。一般的には、池があり、庭石、灯籠、太鼓橋、茶室などを配置した庭園を日本庭園と呼ぶことが多いです。日本庭園は人の手によって作り出される人工的な空間ですが、自然に近い姿にすることも特徴の一つと言えます。

日本庭園は、フランスにいながら日本にいる気分を味わえる場所です。日本庭園にはフランス式庭園のような華やかさはありませんが、それとは違った美しさがあります。お近くに日本庭園があれば、足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

※ 43 アルベール・カーン庭園

<https://www.fr.emb-japan.go.jp/files/100333520.pdf>